

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム田苑そよ風

作成日: 令和 5年 3月 8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28 37 38	コロナ禍により外出制限があったこともご利用者の周辺症状に影響を与えていると思われる。	認知症対応に於ける個別性を重視したサービス提供を行う。	担当職員は月に1度ご利用者の希望に合わせた外出や行事を行う。(3名以上、個別対応)	12ヶ月
2	23 26 27	ご利用者個々の細かい特性の把握が出来ていないことにより現存機能を活かしたケアや事故リスクへ配慮したケアに不足がみられる。	ご利用者個々の特性・現存機能を理解したうえでヒヤリハットの活用とケースカンファレンスの充実を図りケアの統一と事故を未然に防ぐ対策を立てる。	毎月のケースカンファレンスに於いてヒヤリハットを活用し、ご利用者個々の特性の把握をした上でその時その時の変化に応じたケアと事故防止策を立てる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。